

史跡散策路 街道めぐりコース

東区

信州へ通じた飯田街道、下街道と呼ばれ中山道に連絡した善光寺街道をめぐりコース。

●地下鉄「新栄町」～「新栄町」5.2km 約2時間30分



コースガイド

①飯田街道

中区旧伝馬町から平針を通り飯田へ通じる街道。慶長年間(1596～1615)家康により、岡崎から名古屋へ至る近道として開かれました。駿河街道などとも呼ばれました。

②楽只美術館

茶道松尾流家元に代々伝えられてきた茶道具などの美術品を展示公開しています。 ■開館日 不定期

③武平町筋

城下の碁盤の目の区画をつくった功勞者・松井武兵衛の住居付近を武兵衛町と呼んだのが起こりといわれます。

④石町筋

慶長遷府の際、石材を切った所、または米穀商が多くあり、石(こく)をとって町名にしたという二説があります。

⑤鑄物師頭水野太郎左衛門宅跡

水野家は、もと上野村に住み、信長より鐘・鯨口など鑄物を鑄造する特権を得ていました。慶長16年(1611)この地に移り、尾張国内の鑄物師頭として鑄物製品の製造・販売権を独占していました。

⑥カトリック主税町教会

明治20年創設。名古屋に初めて造られたカトリック教会でした。木造の礼拝堂を持つほか、境内には、明治42年富士山の溶岩を用いて作られた日本屈指の「ルルドの洞窟」があります。信者会館・司祭館・煉瓦塀が国の登録有形文化財に指定されています。



⑦神明社

祭神は天照大御神。山口町一帯の総氏神として崇拝が厚い神社です。(平成20年 再建)

⑧善光寺街道(相生町筋)

京町から赤塚、大曾根、さらに多治見を経て中山道の大井の宿に至り善光寺に達する街道。

⑨善光寺街道道標

佐野屋の辻と呼ばれる交差点に立つ道標。「善光寺道 京大坂道」と刻まれています。

⑩田中不二磨生誕地の碑

弘化2年(1845)出生。勤王の志厚く、金鉄組の一人として佐幕派に抗しました。維新後は文教に尽くし、司法大臣等の要職を歴任しました。

⑪観音寺(室寺)

西山浄土宗。天明2年(1782)の大火で類焼しましたが、再興されました。本尊は木造十一面観世音菩薩立像。



●交通ルールを守って、事故にあわないよう十分に注意しましょう。